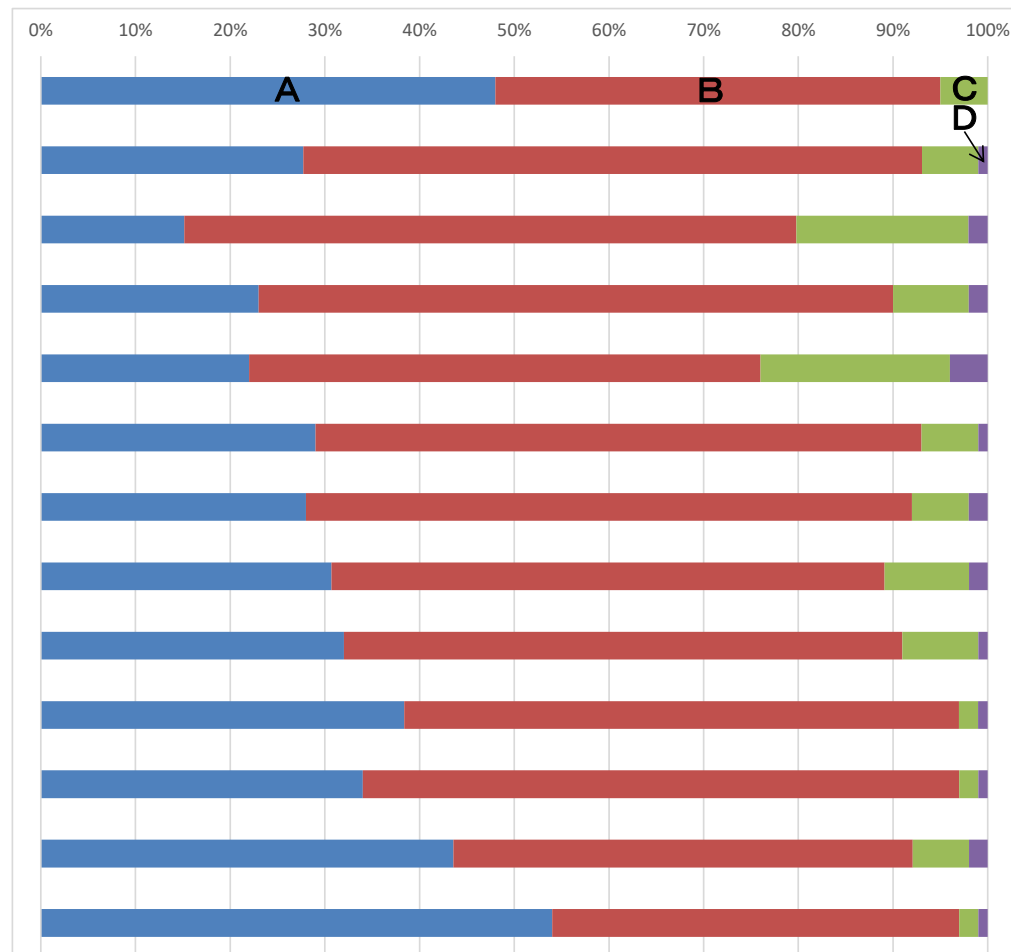


# 令和5年11月実施 大津市立真野小学校<保護者アンケート>結果

<調査回答保護者>  
288名回答

<設問の答え>  
A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる  
C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

		A	B	C	D	評価
1	子どもは、明るく楽しい学校生活を送っている。	48	47	5	0	◎
2	学校は、学習内容が身につくように指導している。	28	66	6	1	
3	学校は、「家庭学習のアドバイス」を提示するなどして、家庭での学習に取り組めるようにしている。	15	64	18	2	▲
4	学校は、あいさつ・そうじ・言葉づかいの指導に努めている。	23	67	8	2	
5	子どもは、家庭や地域で進んであいさつしている。	22	54	20	4	▲
6	学校は、いじめやめごとなどの問題に対して、素早く適切に対応している。	29	64	6	1	
7	学校は、命や人権を尊重する心、いじめを許さない態度などの道徳的実践力を育てている。	28	64	6	2	
8	学校は、保護者にとって子どものことについて相談できる場になっている。	31	59	9	2	◎
9	学校は体を動かすよさを体験させ、進んで体を動かそうとする意欲を育てている。	32	59	8	1	◎
10	学校は、授業や学級活動、体験活動、学校行事などを通して、互いに支え合う仲間づくりに取り組んでいる。	38	58	2	1	◎
11	学校は、PTAや地域団体と連携して、子どもの安全を守るよう努めている。	34	63	2	1	◎
12	学校は、家庭への通信配布、ホームページ、授業参観や個別懇談を実施し、学校生活について情報発信や連携に努めている。	44	49	6	2	◎
13	働き方改革の観点から、留守番電話対応や学校閉校日、各種たよりのペーパーレス化、定時退勤日など、業務内容の効率化、スリム化を進める取組は一定理解できる。	54	43	2	1	



<評価の基準> ◎ \*よくあてはまる・だいたいあてはまる で90%以上 かつ よくあてはまるが30%以上のもの ... ◎

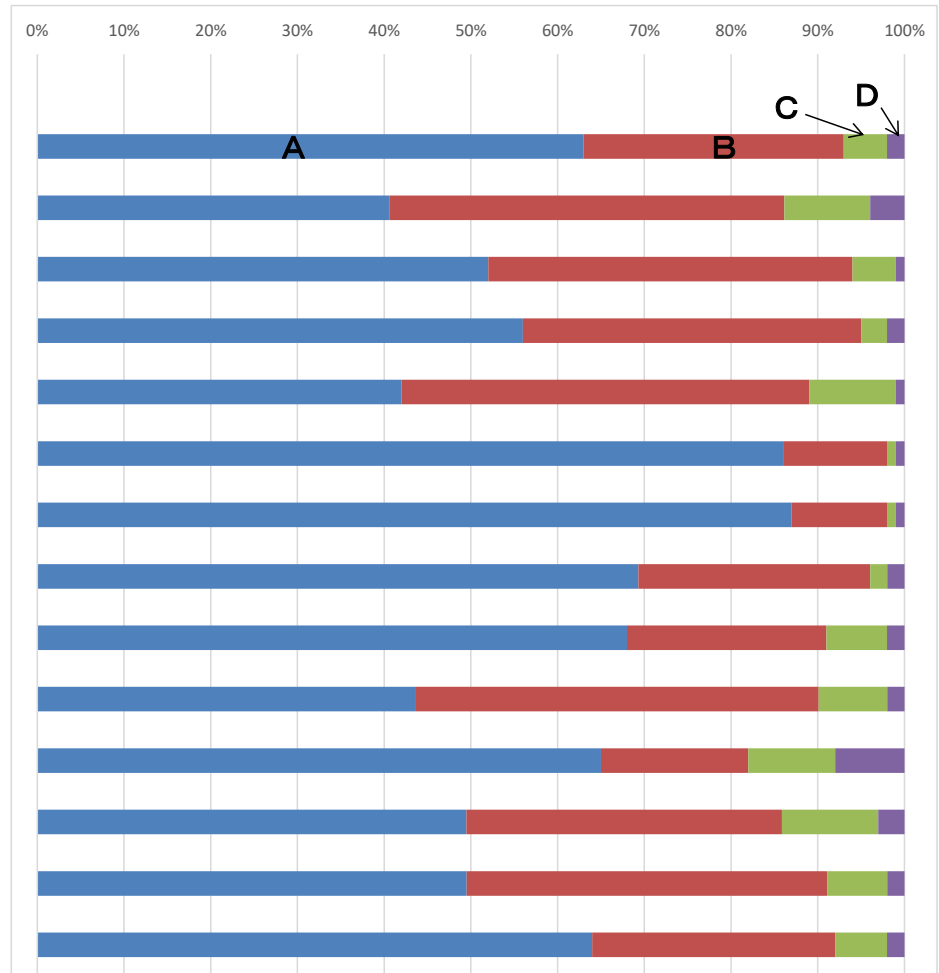
\*よくあてはまる・だいたいあてはまる が80%未満のもの... ▲

令和5年11月実施 大津市立真野小学校<児童アンケート>結果

<調査回答保護者>  
3年生以上で実施  
301名回答

<設問の答え>  
A=よくあてはまる B=だいたいあてはまる  
C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

	A	B	C	D	評価
1 学校は 楽しい。	63	30	5	2	◎
2 自分には よいところがある。	41	46	10	4	
3 授業 では 「めあて」「まとめ」にむけて 学習に取り組んでいる。	52	42	5	1	◎
4 授業で学習した内容は よくわかる。	56	39	3	2	◎
5 自分は「あいさつ・そうじ・言葉づかい」を行っている。	42	47	10	1	
6 友だちと なかよくすごしている。	86	12	1	1	◎
7 いじめは どんな理由があっても いけないことだと思う。	87	11	1	1	◎
8 先生は いじめやこまったことがあったとき 素早く対応してくれる。	70	27	2	2	◎
9 こまったり なやんだりしたときに そうだんできる人がいる。	68	23	7	2	◎
10 人の気持ちをかんがえたり こまっている人をたすけたりしている。	44	47	8	2	◎
11 自分には ゆめや目標がある。	65	17	10	8	
12 体育の宿題や朝の体そうなど 進んで体を動かしている。	49	36	11	3	
13 友だちとの話し合う活動をととして 自分の考えを伝えたり 深めたりしている。	50	42	7	2	◎
14 ゲームやスマートフォン、タブレットの使い方など 家の人との約そくを守っている。	64	28	6	2	◎



<評価の基準> \*よくあてはまる・だいたいあてはまる で90%以上 かつ よくあてはまるが30%以上のもの ... ◎

\*よくあてはまる・だいたいあてはまる で80%未満のもの ... ▲

## 〈成果と課題〉

・児童アンケート「学校は楽しい」、保護者アンケート「子どもは、明るく楽しい学校生活を送っている」では、肯定的な回答が90%以上であり、全体的には児童が楽しく学校生活を送っていると思われます。しかし、「あてはまらない」と回答している児童がいることは課題として受け止め、さらに工夫して、「安心と笑顔あふれる」学校づくりを進めていきます。

・児童アンケート「授業ではめあて・まとめにむけて学習に取り組んでいる」「授業で学習した内容はよくわかる」、保護者アンケート「学校は、学習内容が身につくように指導している」では、肯定的な回答が90%以上あります。今後も、一人一台のタブレットを有効活用するなど、楽しい授業、分かる授業の工夫に取り組んでいきます。

・保護者アンケート「家庭学習のアドバイスを提示するなどして、家庭での学習に取り組めるようにしている」では、13ある設問中、否定的回答が高く、ホームページにアップされている「家庭学習のアドバイス」が十分に保護者に伝わっていないことがうかがえました。来年度は、分かりやすい情報発信に努め、啓発していきます。

・保護者アンケート「学校はあいさつ・そうじ・言葉づかいの指導に努めている」では、肯定的な回答が90%以上あります。反面、児童アンケート「自分は、あいさつ・そうじ・言葉づかいを行っている」保護者アンケート「子どもは、家庭や地域で進んであいさつしている」では、まだ十分ではないと考えている割合が多かったです。校内では、子どもたちの様子がずいぶん良くなったなど感じていますが、その姿が地域や家庭の中でも見られるように、発達段階に応じた指導を続けていきます。

・児童アンケート「先生は いじめやこまったことがあったとき 素早く対応してくれる」、保護者アンケート「学校は、いじめやもめごとなどの問題に対して、素早く適切に対応している」「学校は、命や人権を尊重する心、いじめを許さない態度などの道徳的実践力を育てている」では、肯定的な回答が90%以上あります。引き続き、家庭との連携を図りながら、いじめのない学校づくりを基本に、事案が発生した際には、早期発見・早期対応に努めていきます。

・児童アンケート「こまったり なやんだりしたときに そうだんできる人がある」、保護者アンケート「学校は、保護者にとって子どものことについて相談できる場になっている」では、肯定的な回答が90%以上あります。しかし、児童、保護者の中には「やや相談しにくい」「相談しにくい」と捉えている方もいらっしゃいます。個別懇談会や学級懇談会、教育相談週間の機会をもち、学校が児童、保護者にとって相談しやすい場となるよう努めます。

・保護者アンケート「学校は、PTAや地域団体と連携して、子どもの安全を守るよう努めている」では、肯定的な回答が90%以上あり、学校がめざす「安心・安全な学校」の実現については、一定の成果が上がっていると考えます。今後も、PTAや地域の方の支援をいただきながら、地域とともにある学校を目指していきます。

## 〈自由記述について〉

自由記述の主なものは、「給食」「施設・設備面」「連絡配信」「学校行事」でした。給食についてや耐震工事、トイレ改修など施設・設備についての要望は、学校としても市へ要望していきます。また、保護者への連絡については、紙面による連絡とtetoruによる配信を必要に応じて使い分け、効率的、効果的な情報発信に努めます。学校行事については、教育目標を達成するために最良な在り方を検討しつつ、来年度の計画に生かしていきます。

その他にも、教職員への心温まる感謝のメッセージをいただいたこと、深く感謝申し上げます。教職員一同「使命と責任」をもって、日々の指導に邁進していきます。いただいたご意見は、次年度の教育活動に活かしていきたいと考えております。ありがとうございました。